

# R3事務事業評価資料

## PDCAサイクルシート集



— 那須塩原市議会 議会運営委員会 —

## 【評価区分】

### 【段階評価】 取組の振り返り・評価

#### 概ね達成している

A: 目標達成

➤ 計画の目的を達成

B: 概ね目標達成

➤ 7割以上、計画の目的達成

#### 一部達成している

C: 一部目標達成

➤ 5割以上、計画の目的達成

#### できていない

D: 一部目標着手

➤ 取組に着手

(3割以下)

E: 未着手

【達成割合の算出方法(原則)】 取組実施(増加)の有無を50%とし、件数の多寡や工夫・改善の状況等により加点

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(広聴広報機能の充実) 第17条 議会は、市民の意向の把握及び多様な広報手段を用いた情報提供に努めるものとする。
----	---

計画項目	【取組No.1】 市民アンケート等の実施
------	----------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・市民アンケート等により、市民の意思を把握し、市政に反映させます。
	成果指標	①市民の声を議会に届ける仕組みが整備されていること。

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①これまでの市民アンケートの検証と今後の内容・手法の検討実施【目標値】実施 ②傍聴者アンケートの実施【目標値】実施 ③議会モニターアンケートの実施【目標値】実施
	結果(達成度)	①実施 ②実施 ③実施
	【成果指標の評価】	整備されている

段階評価	A
------	---

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・ネットメディアが苦手な市民がいるので、紙媒体の情報提供を引き続き続ける。また、SNSでも情報提供に努める ・発信媒体の多様化 ・多様取り方を検討する ・アンケートの実施の継続
	今後の方向性	・広聴と広報の両面で情報を楽しみながら取得してもらえるような工夫が必要である。また、議員個人の情報発信が必要である ・時代の変化を踏まえてのアンケート調査を実施する ・アンケートの実施と公開率100%の実施

### 【3】CHECK(検証)

取組と実績	事業効果の検証	・情報提供等を行って市民からアンケートを得ているので、一定の効果はあるものとする ・実施した。モニターの意見を踏まえて改善策を検討している ・市民の意思を把握出来ている ・コロナ禍においても一定の取組が出来た
	課題、問題点	・情報提供を行っているが伝わっていない市民がいる。また、どこまで伝わっているか確認できていない。市民が議会の情報を活かしていない。情報提供の手法が課題となっている ・幅広い層へのアンケートや意識調査が必要 ・市民の意思を把握出来るが全体の声として把握できているか ・年齢層に偏りが無いよう取組む(各種団体等)

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(議員の活動原則) 第4条 議員は、次に掲げる原則に基づき活動を行わなければならない。
	(4) 議員は、日常の調査及び研修活動を通じて自らの資質の向上に努めること。

計画項目	【取組No.2】 議員研修の実施
------	------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図) ・議員研修を通じて議員の資質向上に努めます。
	成果指標 ①議員の資質向上により議会審議の質が向上され、真に市民のためになる市政運営がなされること。

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容 ①議員研修計画の策定【目標値】実施 ②外部研修・内部研修の実施(参考回数5回)【目標値】実施	段階評価 <b>A</b>
	結果(達成度) ①実施 ②実施(4回)、実施予定(2回)	
【成果指標の評価】 実施回数は達成され、議員の資質向上に繋がっている		

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点 ・より広範な研修の機会を設ける ・更に研修を充実させ議員の質の向上を図る
	今後の方向性 ・研修のスタイル(例えば、聞くだけではなく、ワークをいれるなど)を検討する ・今後も継続していく

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証 ・議員の研修意欲を掻き立てることができた。また、様々な視点の研修に取り組んだので、各自の視野も広がり、資質向上に繋がった ・全て実施した。日々の議員活動に効果が発揮されていると思われる ・コロナ禍においても一定の取組が出来た。
	課題、問題点 ・議員それぞれが考える課題や問題の共有が足りない ・議員の質の向上には繋がっているが、議会審議の質の向上に繋がっているのか疑問である ・更なる向上を目指す ・タイムリーであるかなど ・必要な研修を継続して行っていく

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(議会事務局) 第15条 議長は、議会の政策形成及び立案能力の向上を図り、議会活動を円滑かつ効率的に行うため、議会事務局の調査機能及び法務機能の充実強化並びに組織体制の整備を図るものとする。
----	--

計画項目	【取組No.3】 大学等とのパートナーシップの推進
------	---------------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・大学その他の外部機関との連携を促進し、議会外部の知見を活用します。
	成果指標	①大学生など議会外部からの客観的意見を踏まえた議会運営の実現

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①宇都宮大学地域プロジェクト演習における大学生との意見交換の実施【目標値】実施 ②大学生等からの提言を踏まえた政策立案の検討【目標値】実施
	結果(達成度)	①実施 ②未実施
		段階評価
		C

【成果指標の評価】  
①を実施したが②は未実施

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・大学等とのパートナーシップの更なる推進 ・質の向上を図る ・条文の趣旨からすると学生ではなく、その道の専門家や学識者などの研究機関が良いのではないか ・具体的にテーマを絞って開催
	今後の方向性	・大学等とのパートナーシップの更なる推進 ・開催方法の多様化を検討

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・学生との意見交換は実施したが想定した効果が得られなかった ・総務企画常任委員会では学生との意見交換会を実施した ・コロナ禍において大学生と意見交換の機会を十分持てなかった
	課題、問題点	・議会外部の知見というものについて、何をどのように活用するかを理解していない ・想定した効果が得られなかった ・コロナ禍の中で活動に制限がある

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(議会の活動原則)
	第3条 議会は、次に掲げる原則に基づき活動を行わなければならない。 (4) 議会改革に継続して取り組むこと。

計画項目	【取組No.4】 取組実行計画の策定
------	--------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・継続して議会改革に取り組みます。
	成果指標	①議会改革の継続的实施

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①次年度の取組実行計画の策定【目標値】策定
	結果(達成度)	①未策定
	段階評価	A

【成果指標の評価】  
議会改革を継続的に実施できている

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・全議員に議運で取り組んできたもの(議会改革の経緯など)を研修する ・議員ひとり一人の更なる意識の向上を図る
	今後の方向性	・議員に理解を得ながら議会改革を推進していく ・更なる意識改革と向上を目指す

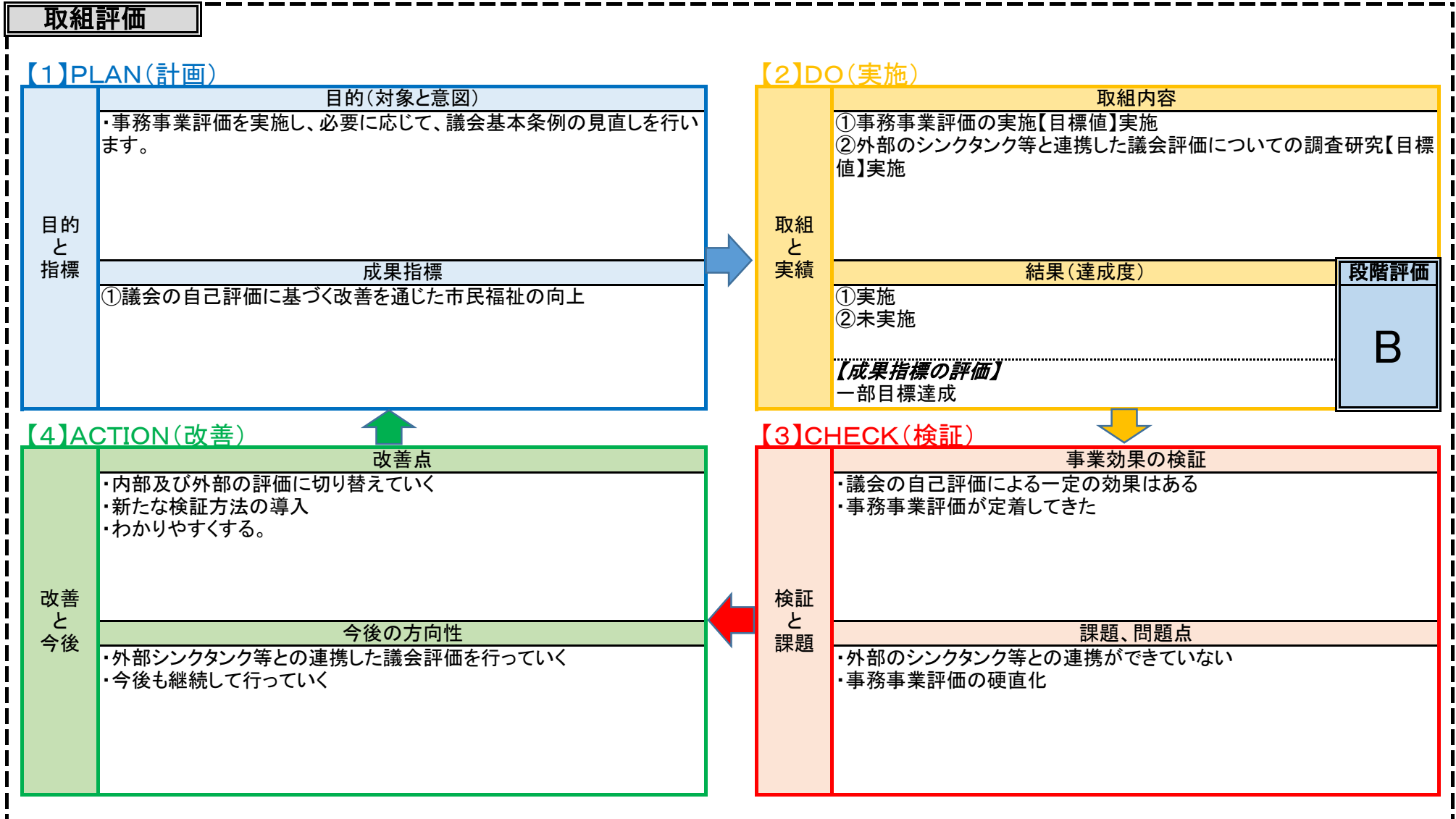
### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・取組実行計画を運用していることによって議会改革が進められている ・改革は定着している
	課題、問題点	・取組実行計画を運用しているものの、議会改革の内容について議員の理解が追い付いていない

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(条例の見直し)
	第21条 議会は、必要に応じて、この条例の目的が達成されているかどうかを検証し、必要と認められる場合は、適切な措置を講じるものとする。

計画項目	【取組No.5】 事務事業評価の実施
------	--------------------



# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(委員会)
	第5条 (略) 2 委員会は、請願及び陳情の審査に当たって、提出者の意見を聴く機会を設けるよう努めるものとする。

計画項目	【取組No.6】 請願・陳情に係る意見聴取の実施等
------	---------------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)
	・請願・陳情の提出者の意見を聴く機会を設けるよう努めます。
	成果指標
	①請願・陳情を通じた議会に対する意見陳述の機会の確保

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	結果(達成度)	段階評価
	①請願・陳情の提出者からの意見聴取の必要性を検討し実施【目標値】実施 ②請願・陳情に係るガイドライン等の作成検討【目標値】実施		
	①実施 ②実施	A	
	【成果指標の評価】 達成している。		

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点
	・特になし
	今後の方向性
	・目的を達成したため、次年度取組実行計画より削除

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証
	・陳情と請願の取扱いが明確になったので慎重審議ができるようになった。
	課題、問題点
	・特になし



# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(議会の活動原則)
	第3条 議会は、次に掲げる原則に基づき活動を行わなければならない。 (2) 政策の決定を行うとともに、市の事務執行について監視及び評価を行うこと。

計画項目	【取組No.7】 臨時会議の開催等に関する運用の整備
------	----------------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・通年議会導入を契機として、機動的な臨時会議の開催により、主体的に議会活動に取り組めます。
	成果指標	①機動的な臨時会議の開催による市政課題のタイムリーな解決

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①臨時会議の開催に係る執行部協議及び運用に関する検討【目標値】実施 ②その他通年議会の導入により必要となる議会運営に関する課題の整理【目標値】実施
	結果(達成度)	①実施 ②実施
	段階評価	A

【成果指標の評価】  
達成している。

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・特になし
	今後の方向性	・目的を達成したため、次年度取組実行計画より削除

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・市政課題のタイムリーな解決につながっている。 ・執行機関への対応が早くできる。
	課題、問題点	・特になし

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(議会報告会)
	第8条 議会は、市政の課題に柔軟に対処するため、市政全般にわたって、議員及び市民が自由に情報及び意見を交換する議会報告会を開催するものとする。 2 議会報告会に関することは、別に定める。

計画項目	【取組No.8】 議会報告会その他の広聴広報活動の機能強化
------	-------------------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・議会報告会における市民との意見交換の充実など広聴広報活動の推進に努めます。
	成果指標	①議会と市民との双方向コミュニケーションの実現
	取組と実績	

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①議会報告会の運営に関する検討【目標値】実施 ②その他広聴広報に関する取組の実施【目標値】実施
	結果(達成度)	①実施 ②実施
	【成果指標の評価】	一定の成果はでている。

段階評価	A
------	---

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・引き続き参加しやすい環境を整備していく。 ・多種多様な市民とコミュニケーションをとる。
	今後の方向性	・状況に合わせて実施方法を検討していく。 ・対面方式も含めた議会報告会の検討 ・継続して行っていく
	検証と課題	

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・一定の効果はでている。 ・コロナ禍でもZOOM等を利用して実施した。 ・概ね出来ている
	課題、問題点	・コロナ禍なのでオンラインに偏り過ぎている。 ・偏り。来ていただけない。 ・オンラインの参加者増加に繋がった

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(議員間討議の原則)
	第12条 言論の場である議会は、本会議及び委員会において市長等に対する出席要請を必要最小限にとどめ、議員相互の自由な討議を中心に運営しなければならない。

計画項目	【取組No.9】 オンライン会議の推進
------	---------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・感染症の蔓延その他の不測の事態にあっても、オンライン会議等の活用により議員間での議論を深めます。
	成果指標	①参集しなくても会議ができる議事機関としての体制の確保
	取組と実績	

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①オンライン会議の運用に係る取り決めの整備【目標値】整備 ②議会基本条例に条文追加を検討【目標値】実施
	結果(達成度)	①整備 ②未実施
	段階評価	A

【成果指標の評価】  
達成している。

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・全議員がオンライン会議に適用できるようにする。
	今後の方向性	・継続
	検証と課題	

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・円滑に実施されている ・議事機関として体制の確保ができています
	課題、問題点	・通信環境によって審議が中断する。

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(市民と議会との関係) 第7条 議会は、全ての会議を原則公開とする。
----	---------------------------------------

計画項目	【取組No.10】 会議等の公開
------	------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・全ての会議を原則として公開します。
	成果指標	①議事の公開による透明性の確保

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①本会議中継の実施【目標値】実施 ②会議録のWeb公開(検索システム)【目標値】公開維持 ③委員会中継の実施など発信媒体の多様化の検討【目標値】実施
	結果(達成度)	①実施 ②公開維持 ③実施 <b>【成果指標の評価】</b> 達成している。

段階評価

A

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・市議会独自のホームページが必要。 ・委員会のインターネット中継のための設備が整っていない。
	今後の方向性	・発信媒体の多様化の検討をする。 ・全公開に向けて努力をする。

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・公開はできている。
	課題、問題点	・会議録のWeb公開が遅い。 ・常任委員会の会議日程をすべて公開出来ていない。 ・市民は興味を持ち見ているか。

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(議会の活動原則)
	第3条 議会は、次に掲げる原則に基づき活動を行わなければならない。 (3) 議案を審議するとともに、独自政策の立案及び提言に取り組むこと。

計画項目	【取組No.11】 政策形成サイクルの活用
------	-----------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>政策形成サイクルを活用し、独自制作の立案及び提言に取り組みます。</li> </ul>
	成果指標	①議会による政策提案の実現による市民福祉の向上
	取組と実績	

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>①政策形成サイクルを活用した政策の検討【目標値】1件以上</li> <li>②政策形成サイクルの検証実施【目標値】実施</li> </ul>
	結果(達成度)	①0件 ②未実施
	【成果指標の評価】	今年度未実施のため達成していない。

段階評価	E
------	---

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>政策形成サイクルの活用を更に促す。</li> <li>議員間の更なる情報の共有を図る。</li> <li>課題を抽出と実行。</li> </ul>
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>政策形成サイクルの仕組みの理解度の強化と活用の推進。</li> <li>議員全員の研修を重ね政策形成サイクルについての理解を深める。</li> </ul>

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度は未実施のため検証できない</li> </ul>
	課題、問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>政策形成サイクルというものについて、何をどのように活用するかを理解していない。</li> <li>独自の提言に結びつけるような市の課題の洗い出しが出来ていない。</li> </ul>

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(市民と議会との関係)
	第7条 (略) 4 議会は、市民が傍聴しやすい環境の整備に努めるものとする。

計画項目	【取組No.12】 会派代表質問・市政一般質問のあり方の検討
------	--------------------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)
	・傍聴者をはじめとした市民にとって分かりやすい一般質問等に努めます。
	成果指標
	①市民にとって分かりやすい一般質問等を通じた市政情報の提供

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	段階評価
	①会派の構成人数を踏まえた公平な一般質問等のあり方の検討【目標値】実施 ②重複質問の解消に向けた先進事例の調査及び検討【目標値】実施 ③さらに分かりやすくするための手法を検討【目標値】実施	
	結果(達成度)	B
	①実施 ②未実施 ③未実施 【成果指標の評価】 検討した	

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点
	・成果指標を変える。 ・重複質問は当事者同士で話し合って決める。
	今後の方向性
	・引き続き検討を行う。 ・議員間で調整できる体制を作る。 ・意見を集約して検討が必要である。

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証
	・一般質問を通じた市政情報の提供はできている。
	課題、問題点
	・議員各自の理解が得られるか不安。 ・それぞれの考えがある為、時間をかけて検討が必要。

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(政務活動費の活用と公開)
	第14条 地方自治法第100条第14項の規定により交付される政務活動費は、議員及び会派の政策立案、政策提言、審議能力向上等のために活用されなければならない。
	2 議員及び会派は、政務活動費の使途を公表するとともに、説明をする責務を有する。 3 議会は、政務活動費の収支報告書及び関係する資料を公開しなければならない。

計画項目	【取組No.13】政務活動費の見直し
------	--------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・政務活動費は、政策立案等のため有効に活用し、使途等について説明責任を果たします。
	成果指標	①公正性、透明性を確保した政務活動の実施

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①使途基準の見直し検討【目標値】実施 ②支出実績に基づく事後支給方式の導入検討【目標値】実施
	結果(達成度)	①実施 ②実施
	【成果指標の評価】	達成している。

段階評価

A

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・特になし
	今後の方向性	・取組実行計画から削除。

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・個人でも政務活動費が使えるようになったので研修の機会が増えている
	課題、問題点	・特になし

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(市民と議会との関係)
	第7条 (略) 4 議会は、市民が傍聴しやすい環境の整備に努めるものとする。

計画項目	【取組No.14】 団体等への傍聴案内の検討
------	------------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・各種団体を通じた傍聴案内により、傍聴しやすい環境整備に努めます。
	成果指標	①関心のある議案等に関する傍聴機会の確保

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①団体等への傍聴案内の作成検討【目標値】実施	段階評価 <b>C</b>
	結果(達成度)	①実施	
	【成果指標の評価】	検討は行ったが実施に至っていない	

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・議員自ら傍聴者を増やす努力をする ・議会視聴者数の公開
	今後の方向性	・取組実行計画から削除。

### 【3】CHECK(検証)

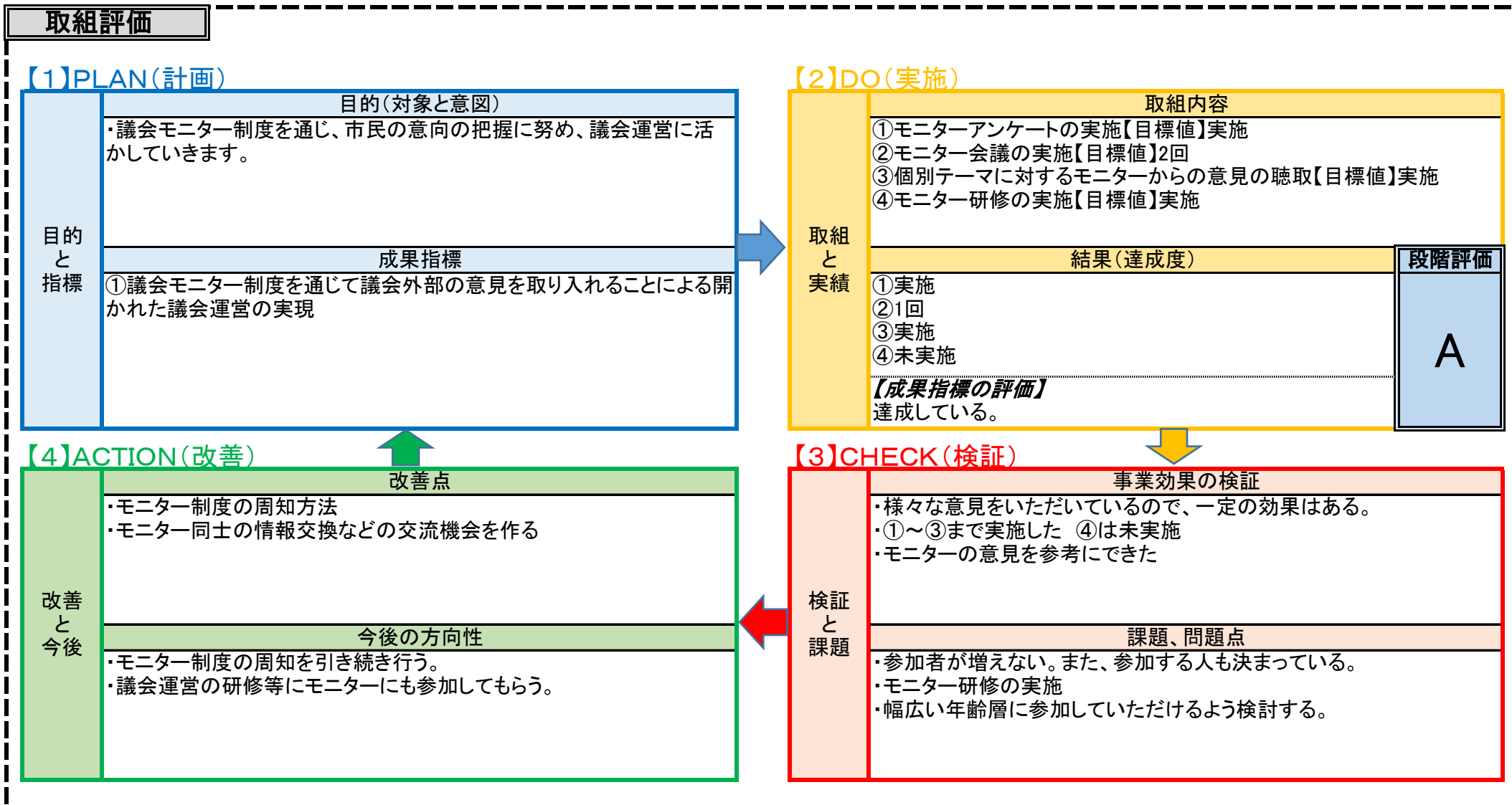
検証と課題	事業効果の検証	・検討したが時期尚早であるとの結論であった。 ・傍聴案内をする範囲の団体を選定することが困難
	課題、問題点	・質問を誰が担当するのか、各種団体等の選定をどのようにするのか、質問の集約が難しい。また、事務局の負担が大きい。 ・各種団体へ通知を出す絞り込みが困難ではないか。



# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(広聴広報機能の充実) 第17条 議会は、市民の意向の把握及び多様な広報手段を用いた情報提供に努めるものとする。
----	---

計画項目	【取組No.15】 議会モニター制度の活性化
------	------------------------



# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(市民と議会との関係)
	第7条 (略) 4 議会は、市民が傍聴しやすい環境の整備に努めるものとする。

計画項目	【取組No.16】 議会における傍聴者数増に関する取組
------	-----------------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的 と 指標	目的(対象と意図)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が傍聴しやすい環境の整備に努め、議会における傍聴者数増を目指します。</li> </ul>
	成果指標
	①議会での審議状況の公開を通じた議案審議の透明性確保

### 【2】DO(実施)

取組 と 実績	取組内容	段階評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①議会スケジュールの周知【目標値】実施</li> <li>②傍聴者への情報伝達の方法を検討【目標値】実施</li> </ul>	
	結果(達成度)	
	①実施 ②実施	A
	【成果指標の評価】 透明性は確保されている。	

### 【4】ACTION(改善)

改善 と 今後	改善点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン傍聴者に対して、分かりやすい情報提供を。</li> <li>ホームページやインターネット中継の視聴者数を定期的に公開する。</li> <li>関心を高める。</li> </ul>
	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインを活用し傍聴者数を引き続き維持する。</li> <li>委員会室の会議中継の環境を整える</li> <li>今後も継続して取り組む</li> </ul>

### 【3】CHECK(検証)

検証 と 課題	事業効果の検証
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の影響下ではあるが、オンライン中継で対応している。</li> <li>概ね達成している</li> </ul>
	課題、問題点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍のため傍聴者が増えない。</li> <li>市民にいかに興味を持って頂くか。</li> </ul>

# ■PDCAサイクルシート【令和3(2021)年度】

条文	(広聴広報機能の充実) 第17条 議会は、市民の意向の把握及び多様な広報手段を用いた情報提供に努めるものとする。
----	---

計画項目	【取組No.17】 広聴広報機能強化の取組
------	-----------------------

## 取組評価

### 【1】PLAN(計画)

目的と指標	目的(対象と意図)	・議会は、市民の意向の把握及び多様な広報手段を用いた情報提供に努めるものとする。
	成果指標	①市民意見・要望の把握及び住民参加による議会への理解促進

### 【2】DO(実施)

取組と実績	取組内容	①様々な団体等による模擬議会の開催検討【目標値】実施	
	結果(達成度)	①未実施	段階評価 <b>E</b>
【成果指標の評価】		コロナ禍で実施できなかった。	

### 【4】ACTION(改善)

改善と今後	改善点	・特になし
	今後の方向性	・模擬議会の開催検討。 ・継続して検討

### 【3】CHECK(検証)

検証と課題	事業効果の検証	・模擬議会が未実施
	課題、問題点	・コロナの終息